

平成31年度当初予算（案）の概要

神 崎 町

～ 一般会計 26億3,000万円 前年度比5.3%増 ～

1. 当初予算のポイント

予算規模

- 平成31年度一般会計当初予算（案）の総額は、26億3,000万円で、前年度比5.3%（1億3,200万円）の増となりました。
- これは、役場庁舎及びわくわく西の城（レクリエーション施設）体育館の耐震化工事の実施による事業費の増が主な要因です。

予算編成方針

- 「神崎町まち・ひと・しごと総合戦略」における最終年度を迎えるにあたり、計画の達成に向けて着実な進捗を図ること
- ただし、計画推進の継続性が重要であることから、確保できる財源に応じた予算規模とすること
- 予算配分の硬直化を防ぐ観点から、前年同様「ゼロベース積上げ方式」により、真に必要な経費を精査すること

を基本的な考え方として、平成31年度当初予算を編成しました。

予算の特徴

- 限られた財源の中でも、『安全・安心』と『子育て支援』に重点的に配分し、
- ◇ 老朽化が進むインフラや公共施設の長寿命化・耐震化対策
 - ◇ 国に先駆けた保育料無償化の実施（給食費も無償化）
- などの予算を計上しました。

2. 歳入予算

〔歳入内訳〕		(前年度比)
町 税	685,361千円	(+1.3%)
地方譲与税	29,500千円	(+5.4%)
各種交付金	143,300千円	(+7.8%)
地方交付税	894,000千円	(0.0%)
分担金・負担金, 使用料・手数料	46,803千円	(△44.6%)
国庫支出金	218,612千円	(+22.5%)
県支出金	159,969千円	(+3.8%)
繰入金	242,294千円	(+112.4%)
（うち財政調整基金繰入金	239,536千円	+115.9%)
町 債	75,900千円	(△23.8%)
（うち臨時財政対策債	75,000千円	△16.7%)
そ の 他	134,261千円	(△1.2%)

〔主な増減要因〕

- ① 町税は、町民税や固定資産税など全ての税目で増となり、全体では 890 万円の増を見込みました。なお、歳入総額に占める町税の割合は 26.1%です。
- ② 各種交付金のうち、地方消費税交付金については、消費税率引上げの影響により、1,100 万円の増を見込みました。
- ③ 地方交付税は、国から示された地方財政計画を参考として試算し、前年度と同額を見込みました。
- ④ 国庫支出金は、耐震改修事業について防災・安全交付金を活用することなどにより、4,015 万 8 千円の増となっています。
- ⑤ 県支出金は、参議院議員や県議会議員の選挙執行などにより、589 万 6 千円の増となりました。
- ⑥ 繰入金のうち財政調整基金繰入金については、耐震改修事業など投資的経費の財源とするため、1 億 2,859 万 2 千円の増となっています。
- ⑦ 町債は、臨時財政対策債の発行可能額の減額などを見込み、2,370 万円の減としました。

3. 歳出予算

〔歳出内訳〕		(前年度比)
議 会 費	4 8, 4 0 3 千円	(△0.7%)
総 務 費	6 0 2, 6 6 7 千円	(+23.8%)
民 生 費	7 4 8, 9 5 6 千円	(+3.0%)
衛 生 費	2 4 5, 3 0 8 千円	(+5.1%)
農林水産業費	1 2 5, 7 9 1 千円	(△10.4%)
商 工 費	1 1, 4 2 8 千円	(△20.5%)
土 木 費	1 9 9, 1 6 5 千円	(+17.0%)
消 防 費	1 4 2, 6 1 2 千円	(+0.5%)
教 育 費	2 5 9, 7 1 7 千円	(△9.7%)
公 債 費	2 3 0, 9 2 8 千円	(△0.6%)
そ の 他	1 5, 0 2 5 千円	(△0.4%)

4. 主な新規事業・主要事業 (●は重点事業)

① 総務費		
●庁舎耐震改修事業		58,318 千円
●次期総合戦略・人口ビジョン策定事業【新規】		6,379 千円
・移住・定住者支援事業		5,028 千円
●わくわく西の城体育館耐震改修事業【新規】		59,684 千円
・参議院議員選挙執行事業【新規】		4,511 千円
・千葉県議会議員選挙執行事業		1,956 千円
・神崎町議会議員選挙執行事業【新規】		3,628 千円
② 民生費		
・地域福祉計画策定事業【新規】		2,086 千円
・防犯灯 LED 化事業		5,049 千円
●子育て支援費給付事業		3,200 千円
●保育料無償化事業【新規】	※歳入減収額 (37,421 千円)	
③ 衛生費		
・子ども医療費助成事業		18,933 千円
・健康相談ダイヤル 24 事業		1,387 千円

・住宅用太陽光発電設備導入促進事業	1,200 千円
④ 農林水産業費	
・神崎産米高品質・高付加価値化支援事業	2,015 千円
・親元就農支援事業	1,600 千円
・加工用米等助成金事業	12,525 千円
⑤ 商工費	
・観光行事運営事業（酒蔵まつり、河川敷祭りほか）	4,213 千円
⑥ 土木費	
・町道舗装修繕・排水整備事業	28,329 千円
・橋りょう長寿命化修繕事業【新規】	12,000 千円
・町道並木1号線法面修繕事業（調査設計）	9,364 千円
●町道神宿松崎線道路改良事業（測量調査・用地購入）	44,775 千円
●町道毛成堀籠線道路改良事業（設計）	31,979 千円
●町道成田神崎線整備事業（用地購入）	15,001 千円
・木造住宅耐震診断及び改修費助成事業	1,620 千円
・住宅リフォーム費助成事業【新規】	3,000 千円
・がけ地崩壊対策費助成事業【新規】	3,000 千円
⑦ 消防費	
・小型動力ポンプ更新事業【新規】	1,296 千円
・防災ハザードマップ改定事業	3,823 千円
⑧ 教育費	
・米沢小学校グラウンド整地事業【新規】	2,124 千円
●学校給食費助成事業	19,000 千円
・学校給食センター設備更新事業（食缶洗浄機）	13,269 千円

5. 引上げ分の地方消費税交付金の使途

消費税率引上げによる増収分は全額、社会保障費の財源としています。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源分）	44,000 千円
【歳出】 社会保障施策に要する経費	616,757 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分	経 費	財 源 内 訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
社会福祉（高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など）	335,332	144,515	7,845	182,972
社会保険（国保・介護保険・後期高齢者医療など）	227,052	43,594	1,032	182,426
保健衛生（母子保健・疾病予防・健康増進対策など）	54,373	6,141	240	47,992
合 計	616,757	194,250	9,117	413,390

一般財源のうち地方消費税交付金（44,000）

差し引き（369,390）

6. 特別会計・公営企業会計

国民健康保険事業特別会計 7億7,700万円 前年度比2,300万円（2.9%）減
うち保険給付費 5億3,199万5千円

介護保険事業特別会計 5億7,500万円 前年度比3,500万円（6.5%）増
うち保険給付費 5億2,851万1千円

後期高齢者医療特別会計 8,050万円 前年度比240万円（3.1%）増
うち後期高齢者医療広域連合納付金 7,552万4千円

水道事業会計 収益的収入 2億1,694万1千円
支出 1億8,643万9千円
資本的収入 1万1千円
支出 4,994万8千円